

2011年7月29日

報道関係各位

中部学院大学  
中部学院大学短期大学部

ぎふLD・ADHD学習会／子ども未来セミナー

## 赤ちゃんや子どもの「心の育ち」を考えるセミナーを開催

中部学院大学・中部学院大学短期大学部は、ぎふLD・ADHD学習会、子ども未来セミナー、FOUR WINDS 乳幼児精神保健学会第14回学術集会岐阜大会プレ講演会を合同で開催します。

今回は、近年注目されている「心の育ち」に着目し、「赤ちゃん・子どもの心の育ちを守る」がテーマ。“三つ子の魂百まで”と言われるように、どんな境遇におかれた赤ちゃんも子どもも、心身ともに健やかに育つことが、その後の人生に非常に大切になります。特に、3月11日に起きた東日本大震災や虐待などによる「こころ」への影響は、赤ちゃんや、上手に表現できない子どもにも甚大です。私たちはどのようなことに心を配り、子どもたちに関わっていくことが大切なのか。世界で注目されている乳幼児精神保健という考えを切り口に、その研究で第一人者の慶應義塾大学医学部小児科の渡辺久子先生を講師に招き、講演会ならびに事例検討を行います。

### 記

- 日 時 2011年8月6日（土）13：00～16：30
- 場 所 中部学院大学 各務原キャンパス（各務原市那加甥田町 30-1）
- 日 程 13：00 受付開始  
13：30 開 会  
13：40 講 演 「母子の心の響き合いを育むー乳幼児精神保健とはー」  
（講 師：渡辺 久子 慶應義塾大学医学部小児科）  
15：00 休 憩  
15：15 事例検討  
司 会 者 別府 悦子 本学人間福祉相談センター主任相談員  
事例発表者 天野 菜穂子 同相談員  
助 言 者 渡辺 久子 慶應義塾大学医学部小児科  
16：30 閉 会

- 主 催 中部学院大学子ども学部子ども学科、同短期大学部幼児教育学科、  
同子ども家庭支援センター、同人間福祉相談センター、  
FOUR WINDS 乳幼児精神保健学会岐阜大会実行委員会
  
- 後 援 岐阜県教育委員会、各務原市教育委員会、岐阜市教育委員会、  
関市教育委員会、学校心理士会岐阜支部、しみずクリニック、  
岐阜県 LD 親の会れんげの会  
(申請中) 全国障害者問題研究会岐阜支部

[講師紹介] 渡辺 久子 氏

慶応義塾大学医学部小児科専任講師。

1973 年、慶応大学医学部を卒業。慶応義塾大学医学部小児科、精神神経科、小児療育相談センター、横浜市立市民病院神経科、タビストック・人間関係センター児童家族部門を歴任、1995 年より現職。専門は小児精神科医学、精神分析学、乳幼児精神医学。現在は、慶応病院小児科で思春期やせ症、被虐待児、人工授精で生まれた子ども、自閉症、PTSD（心的外傷後ストレス障害）など、工業化社会の複雑な葛藤に生きる子どもたちを治療的に支援している。公職としては、世界乳幼児精神保健学会副会長（アジア地域）として、2008 年にアジア初となる第11回世界乳幼児精神保健学会世界大会（横浜パシフィコ）の日本組織委員会会長を務めた他、日本小児科学会代議員、学校保健・心の問題委員会専門委員、児童青年期精神医学会国際学会連絡委員、日本保育園保健協議会専門委員、NPO 精神保健を考える市民の会まいんどくらぶ理事長など。

[FOUR WINDS 乳幼児精神保健学会]

1996年7月、フィンランドで開催された「第6回世界乳幼児精神保健学会」への参加を機に、日本各地で乳幼児精神保健に取り組んでいる医師や研究者らの連携を目指して結成された。由来となったFOUR WINDSはフィンランドの東西南北4つの風を表している。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

中部学院大学 総合研究センター (担当：小林) TEL:0575-24-2238 E-mail: fw-gifu@chubu-gu.ac.jp